

富士宮市立病院「肥満外来」のご案内

いつも病診連携では、お世話になっております。さて、当院では、健康障害を有する肥満患者に昨年より GLP-1 製剤（週 1 回の自己注射）を導入し、有効性と安全性を確認しております。

GLP-1 製剤による肥満症治療が可能な施設は、市内では当院のみであり、肥満症治療の対象を広げるため、4 月より「**肥満外来**」を循環器内科外来に新設します。先生方から肥満症の患者さまをご紹介頂き、食事・運動療法と GLP-1 作動薬（セマグリチド「ウゴビー」、チルゼパチド「ゼップバウンド」）の使用を含めた管理を行って参ります。

先生方の患者様の中で、①肥満による健康障害を有し、通常の外来での指導のみで管理不十分の方、かつ②ご本人に肥満を解消するしっかりとした意思をお持ちの方がいましたら、是非ご紹介ください。

対象患者は、

高血圧、脂質異常、または糖尿病について薬物治療を行われており（他機関も可）、

1. BMI 35 Kg/m² 以上である。

または

2. BMI 27 Kg/m² 以上であり、下記肥満関連の健康障害を 2 つ以上有するです。

- 2 型糖尿病
- 脂質異常症（高 LDL-c 血症、低 HDL-c 血症、高中性脂肪）
- 高血圧症
- 高尿酸血症・痛風
- 冠動脈疾患（狭心症、心筋梗塞）
- 脳梗塞
- 非アルコール性脂肪性肝疾患
- 慢性腎臓病
- 月経異常・女性不妊
- 閉塞性睡眠時無呼吸症候群・肥満低換気症候群
- 運動器疾患（変形性関節症：膝関節・股関節・手指関節、変形性脊椎症）

肥満外来は、**毎週水曜日 15 時の循環器内科**の予約枠です。当院の病診連携室を介してご予約下さい。「肥満症診療紹介状」を添付しますので、ご利用頂ければ幸いです。必要情報を提供頂ければ、貴院の紹介状をご使用頂いても結構です。

先生方から患者さまにお話し頂く時点で、GLP-1 製剤の希望がなくても結構です。その場合は、栄養指導、運動指導を行いながら GLP-1 製剤の判断と推奨を行って参ります。

富士宮市立病院
循環器内科（担当 佐藤 洋）
病診連携室

肥満症治療を希望される方へ

富士宮市立病院 肥満外来説明文書(2025年7月作成)より

📖 肥満症とは、医学的に減量が必要な肥満といい、疾患として扱われております。肥満によって生じる、または関連する代表的な健康障害には以下のものがあります。

糖尿病、脂質異常症(高コレステロール血症、高中性脂肪)、高血圧、高尿酸血症(痛風)、冠動脈疾患(狭心症、心筋梗塞)、脳梗塞、脂肪肝、慢性腎臓病、月経異常・女性不妊、睡眠時無呼吸症候群、変形性関節症:膝、股関節・脊椎症)

📖 肥満は、摂取エネルギーと消費エネルギーのバランスが崩れることで生じます。

原因として、食事や運動の習慣などの環境的要因に加え、食欲や体内のエネルギー消費量といった生理的要因も関係しています。遺伝的要因やストレスなどの心理的要因、仕事などの社会経済的要因も考えられています。このように、単に食べる量や運動量の問題だけでなく、様々な要因が複雑に関係します。

📖 肥満症の治療目標は、体重を減らすことで肥満に伴う健康障害を改善することです。

☆肥満症*の目標設定:3~6ヶ月で、現体重の 3%以上減量(80Kgであれば 2.4Kg)

*肥満症: $25 \leq \text{BMI} < 35 \text{ Kg/m}^2$ で健康障害(上記)あり

☆高度肥満症**の目標設定:3~6ヶ月で、現体重の 10%以上の減量(80Kgであれば 8Kg)

**高度肥満症 $\text{BMI} \geq 35 \text{ Kg/m}^2$

$\text{BMI} = \text{体重(Kg)} \div \text{身長(m)} \div \text{身長(m)}$

📖 肥満症の治療の基本は、食事療法と運動療法です。これらによる効果が不十分の場合には、薬物療法や外科療法が検討されることもあります。

富士宮市立病院では、まずは、2カ月に1回以上の管理栄養士による栄養指導等の食事・運動療法を行い、6カ月以上行っても効果がない場合は、次に記載する薬物療法を検討いたします。

📖 糖尿病治療薬の一種である持続性 GLP-1 作動薬は、週1回の皮下注射で肥満症の治療に有効性が示されたお薬です。現在セマグルチド(商品名ウゴービ)、チルゼパチド(商品名ゼップバウンド)の2剤が使用可能です。

ウゴービやゼップバウンドは、週1回の投与を続けることにより、食欲を抑制し、エネルギー摂取量や食べ物の好みを変化させることで、内臓脂肪の減少・体重減少・腹囲の減少が期待できます。臨床試験で、食事・運動療法の補助療法として、ウゴービを加えた群で、68週間の治療により、平均13%の体重減少効果が確認されました。従って、肥満症の方には、以下の治療の流れによる減量をお勧めします。

富士宮市立病院の肥満症治療の流れ

